

正副会長を選出、新体制でスタート

府医療保険者協議会



府医療保険者協議会は5月21日（火）、ヤサカ四条烏丸ビルで開かれた。

今年度は委員改選があり、会長に京都府国保連合会廣田副理事長、副会長にワコール健康保険組合中島常務理事、全国健康保険協会京都支部矢田支部長が選出された。

平成24年度の本協議会開催状況、特定健診・特定保健指導に係る集合契約の状況、専門部会等（作業部会、生活習慣病等予防対策部会、疾病動向等調査分析部会、特定健康診査・特定保健指導等評価検討会）の協議・開催状況、特定健診・特定保健指導事業従事者養成研修の開催、特定健診受診促進啓発など平成24年度の事業及び歳入歳出決算の認定について報告があり承認された。

また、委員の改選があったため、平成25年度特定健診・特定保健指導集合契約、平成25年度本協議会事業内容について説明があった。

今年度、協議会構成の見直しにより規程が改正され、企画調整部会と保健事業部会が設置された。複数あった専門部会等を2つにまとめることにより互いに連携し、効率的かつ充実した議論を交わせる体制となった。情報を共有し、共通課題を見出し、今後の事業展開等につなげていくことを確認した。